

令和7年
DEC
240号

しわ社協だより

基本理念

みんなで助け合い 誰もが安心して暮らすことができる 福祉でまちづくり



社会福祉法人 柴波町社会福祉協議会
岩手県柴波郡柴波町二日町字古館356-1
柴波町総合福祉センター内
TEL: 019-672-3258
FAX: 019-672-5039
e-mail: shiwa-shakyō@ce.wakwak.com



ウェブサイト

HP

FB

赤い羽根共同募金「街頭募金」

詳しくは2ページをご覧ください。

11月8日(土)盛岡南ジョビングセンター NACSにて街頭募金を行いました。大人から子どもまで多くのボランティアの方と町共同募金委員会の方が参加しました。

今回は柴波町を拠点として活動している柴波クラフU-12のみなさんがボランティアとして参加してくださいました。「参加できて楽しかった」「夜ぐさん募金してもらった」などの感想がありました。

みなさまの協力があり多くの募金が集まりました。ありがとうございました。

CONTENTS

◆赤い羽根共同募金 街頭募金を行いました！
のぞいて見よう ふくしのお仕事…………… 2P

◆各種表彰
ヘルパー募集…………… 3P

◆お知らせ…………… 4P

赤い羽根共同募金 街頭募金を行いました!

10月1日から赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まり、紫波町においても令和7年11月8日(土)に街頭募金を行いました。

盛岡南ショッピングセンターNACSにて、紫波町長、町社会福祉協議会会長、町共同募金委員会、紫波クラブU-12が店頭入口に立ち通りがかった買い物客などに募金の協力を呼びかけました。

ボランティアが元気よく「赤い羽根共同募金お願いします!」と呼びかけると、通りがかった方々が足を止め、募金に協力をしてくださいました。

募金のメインテーマは「じぶんの町を良くするしくみ。」

集まった募金は、紫波町内の地域福祉活動のほか、災害時の復興支援などに役立てられます。

赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金の運動結果については令和8年2月号に掲載を予定しています。



紫波クラブU-12は、紫波町内で活動しているバスケットボールチームです。



のぞいて見よう ふくしのお仕事 ふれあいミーティングってどんなことしてるの?

平成30年6月から町総合福祉センターで行っている、ふれあいミーティングは、コミュニティソーシャルワーカー(CSW)・生活支援コーディネーター(SC)・生活困窮者担当の情報共有を目的でスタートしました。「それぞれの支援の中で、活動や情報を共有していることで、よりよい支援につながることもあるのではないか。」「ひとりよりみんなの意見を聞くことで参考になることがあるだろう。」そんな思いで月1回のミーティングを開催。

現在では、参加者も増えており、CSW・SC・生活困窮者担当のほか、紫波地域障がい者機関相談支援センターの相談者や、コミュニティナース、図書館司書、地域おこし協力隊、あんしんサポート事業担当者、くらしすた不動産、介護美容なごはち、Y.C.COFFEE STANDなど、多職種が参加しています。

支援や取組みに悩んだとき、ふれあいミーティングで相談すると、たくさんのアイデアが出てきて解決に導かれている、そんな場になっています。



●岩手県社会福祉大会

11月14日（金）、トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）で標記大会が開催され、福祉に功績のあった方への表彰が行われました。紫波町からの受賞者は下記のとおりです。

【岩手県民生委員児童委員協議会会長表彰】

- 永年勤続民生委員・児童委員
- ・佐々木幸男さん

●紫波町社会福祉協議会長表彰

9月13日（土）、紫波町情報交流館で開催した『ふくしまつり紫波町ふれあいフェスタ2025』で社会福祉の増進、功績のあった個人・団体に対し、表彰を行いました。受賞者は下記のとおりです。

- 民間社会福祉施設役員等
 - ・橋本信子さん（紫波会）
- 共同募金運動功労団体
 - ・カラオケサークルうた楽広場様（赤石地区）

未経験者歓迎

曜日、時間帯を選べます

あなたの暮らしに、生活援助身体介護



やりがいのある仕事

研修補助あります

資格を活かして働いてみませんか？

町内在住の介護認定・障がいのある人の自宅に訪問し、食事をはじめ、入浴や排せつ、買い物や掃除など日常の暮らしを支援する仕事です。

初めての人でも仕事の相談がしやすく、知識・技術も向上でき、和気あいあいと和やかに楽しく仕事しています。

日本の高齢化は、これからますます進みます。介護保険の認定者は増え、在宅の介護需要が大きくなります。いま、在宅介護を支えるホームヘルパーが足りません。ぜひ皆さんの力を貸してください。

生活援助



掃除・洗濯・買い物など、日常生活を安心して続けられるようお手伝いします。



- 掃除・洗濯
- 調理
- 買い物代行
- 薬の受け取り

身体介護



入浴・排泄・食事などの介助を行い、心身の健康と快適な暮らしをサポートします。



サービス内容

- 入浴・清拭
- 食事介助
- 排泄介助
- 着替え

必要資格

- 介護福祉士
- 介護職員初任者研修
または、ヘルパー2級以上のいずれか
- 普通運転免許証

／ まずはお気軽にご相談ください ／

019-671-1577

紫波町社会福祉協議会 訪問介護事業所

担当：鷹薮・遠藤

紫波町ふれあいカフェ

自然に囲まれた
福祉センター
月に1回どなたでも
自由に過ごして
いい時間

ふれあいカフェとは？
困り事や悩み事の相談
だけではなく住民の方々の
気軽に誰でも集える
参加できる場所です。

開催予定日

令和8年 1月15日（木）新春餅つき大会
2月16日（月）のり巻きをみんなで食べよう
3月16日（月）ハンドメイド作品を作ろう

開催時間
午前10時～
午後3時

開催場所
紫波町総合福祉センター
2階 和室

予約不要 **参加無料**

令和7年度 除雪ボランティア団体募集

地域住民参加型による除雪並びに安否確認を行うことを目的に活動する団体を募集します。

決定した団体には、事業費（一団体5万円を上限）を助成します。

詳細は、紫波町社会福祉協議会まで連絡をお願いします。



令和7年度社協会費について

令和7年10月発行No239号で、結果報告していましたが、その後追加のご協力がありましたのでお知らせいたします。

☆米工房 加藤米穀店 様 …… 3,000円

◆電話番号が記載されている欄についてはそちらにお問い合わせください。それ以外のお問い合わせは

紫波町社会福祉協議会

電話：019-672-3258 FAX：019-672-5039
E-mail：shiwa-shakyo@ce.wakwak.com

お知らせ

●まごころ

令和7年10月から令和7年11月まで

●寄付

(株)伊藤園 様 …… 31,829円

匿名 …… お米・食器用洗剤・スポンジ・ラップ

匿名 …… 菓子・海苔・ゼリーフリーズドライ食品

傾聴 ボランティア 養成講座



傾聴（けいちよう）とは、ボランティア活動はもちろん、日常生活でも生かすことができる、相手の話を聴き心に寄り添うコミュニケーション方法です。『聴くこと』の大切さや『聴き方』の技術を学び、あなたも聴き上手になってみませんか？

開催日

2026年
(令和8年)

1/ 28 (水) 2/ 3 (火) 2/ 10 (火)

2/ 17 (火) 2/ 24 (火) (全5回)

時間

10:00-16:00

会場

紫波町総合福祉センター2階研修室

紫波町二日町字古館356-1

定員

20名

※定員に達した場合は、町内在住の方を優先させていただきます。

費用

2,000円

※受講初日に会場でお支払いください。

対象

傾聴ボランティアにご興味関心のある方

内容

傾聴の意味と意義、基本的な心構え、傾聴のスキル
認知症高齢者の理解と傾聴ボランティアの関わり方
傾聴ボランティアとは、傾聴ボランティアのケアについて
ロールプレイ 他

講師の
ご紹介



特定非営利活動法人
日本傾聴ボランティア協会
認定インストラクター
傾聴ボランティアもりおか

会長 藤原 一高 氏

お申込み方法

電話またはFAX、Eメールにて申し込み

※詳しくはHPに掲載している要項をご覧ください



この社協だよりは、皆様から寄せられた赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。